

令和5年度日高町通学路安全推進会議の検討結果について

1. 取組方針

児童等が安全・安心に通学できることを目的に、定期的な合同点検の実施や対策の改善・充実等の取り組みを継続するとともに、対策実施後の効果を把握し、改善・充実を図る。また、行政は通学路の安全対策を、学校は中心となって交通安全教育を推進するとともに、関係機関は地域と協働し児童等の安全を確保する。

2. 点検対象

各小中学校から報告を受けた通学路危険箇所

3. 実施月日

推進会議 令和5年 9月20日（水）

現地調査 令和5年10月11日（水）

4. 通学路危険箇所一覧表

別紙のとおり

通学路危険箇所一覧表

学校名 日高小 学校

新

| 番号 | 路線名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|----|-----|-----------|--|---------------------------------------|
| 1 | 学校通 | 日高町松風町2丁目 | 校舎前歩道工事のため、道幅が狭くなっている。 警備員は大型の重機が作業している箇所にはいるが、それ以外の箇所にも警備員等の配置を要望する。 | 学校前の歩道工事は完了している。令和6年度中に学校通の道路工事は完了する。 |

通学路危険箇所一覧表

学校名 日高中 学校

| 番号 | 路線名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|----|-------------------|--------|---|---|
| 1 | 町道 日高中学校線 (町坂) | 宮下町3丁目 | 国道からの入り口付近の舗装に凹凸があり、カーブも複雑である。自動車がハンドルを取られる等のおそれがあり、歩行者がいる場合は大変危険である。 入口付近の舗装を平らにすることと、直線的に通れるよう整備を要望する。 | 予算の範囲内で、部分的な補修を検討する。道路にはみ出している枝は伐採する。 |
| 2 | 町道 日高中学校線 (町坂) | 宮下町3丁目 | 町坂の谷側は大木が多く、この3月、雪の重みで枝や幹が倒れ道をふさいだ。強風時も倒木の危険があり、伐採する等の対応が必要である。昨年度、熊の目撃情報が複数回あった。 道路に被さっている木の伐採を要望する。 | |
| 3 | 村坂 | 宮下町3丁目 | 冬季の除雪対応が遅く、生徒が除雪が入っていない坂を徒歩で登校する日がある。道幅も狭く、自動車との接触等のおそれがある。昨年度、熊の目撃情報が複数回あった。 冬期間、村坂の除雪は午前8時頃から開始することもある。スクールバスが小学校に停車し、そこから歩いてくる中学生もいるので、登校時間前の除雪を要望する。 | 地権者の許可を得て草刈りを行っており、熊撃退用の機械も村坂と学校周辺に設置している。冬期間は通学路を優先して除雪するにあたり、自治会に説明し理解を得てもらう。 |

通学路危険箇所一覧表

学校名 富川小 学校

| 番号 | 路線名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|--------|---------------------|------------|--|--|
| 新 1 | 国道237号 町道富川北26号線 | 富川北2丁目5-2 | そろばん教室横から国道に出る道路の幅が狭く、送り迎え等で保護者の車が駐停車しているため、見通しが悪い。教室のある月・水・木曜日の午後5時～6時頃、3～4台駐車している時がある。冬期間は除雪した雪が高く積まれ、見通しが悪くなるので、排雪等を要望する。 | 用地確保が難しく拡幅はできない。冬期間は見通しが悪くならないように除雪を実施する。駐停車は交通違反ではないが、そろばん教室に事情を説明する。【そろばん教室のお便りで保護者に対し注意喚起を図った】 |
| 新 2 | 国道237号 町道富川北28号線 | 富川北2丁目6-20 | スナック横の道路の幅が狭い。また、トラックなどの大型車の出入りも多い。この町道を通らないとかなり遠回りになる。拡幅が難しいのであれば、危険箇所として児童に指導していく。 | 用地確保が難しく拡幅はできない。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 新 3 | 富川小学校横 | 富川東1丁目 | 児童の送迎車が多い。（登下校時間帯は一方通行にしているが、年々、交通量が増えている）要望はないが、車の出入りが多いので、危険箇所として児童に指導していく。 | 引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 新 4 | 国道235号 町道富川南26号線 | 富川南1丁目2-37 | セブンイレブンとツルハドラッグができ、両店舗の間の道路の交通量が多い。また、両店舗の駐車場と国道歩道の境目がわかりにくい。セブンイレブン駐車場と国道側歩道の境目が不明瞭で、歩道の縁石も全体的に低くなっているので出入り口がわかりにくいので、歩道の整備を要望する。 | 国道歩道側で局所的に縁石（Ⅲ型）を整備した場合、車両が乗り上げるなどのトラブルが原因となりえることから、出入り口をわかり易くするため、国道歩道と駐車場境界にのほり旗やチェーン等を設置するよう店側に申し入れる。 |

通学路危険箇所一覧表

学校名 富川中 学校

| 番号 | 路線名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|----|----------|----------------------------|---|--|
| 1 | 町道富川南1号線 | 富川南1丁目 | 2本の国道が交差するところから南にのびる町道であるが、歩道がなく危険である。 歩道設置が難しいのであれば、危険箇所として生徒に指導していく。 | 歩道整備のための用地確保は難しい。引き続き交差点に交通指導員を配置し対応する。 |
| 2 | 国道235号 | サッポロドラッグストア交差点 | 整備はされているが、交通量が多く、児童生徒の往来も多い場所である。 要望はないが、危険箇所として生徒に指導していく。 | 交通量が多いが、車止めポールも整備されている。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 3 | 国道235号 | 富川南2丁目～西5丁目 | マックスバリュ－富川店前の坂道。歩道は整備されているものの、坂道に車道と歩道を隔てるガードレールがなく、夏冬の季節を問わず非常に危険である。また、街灯が少ないので暗い。 ガードレール設置が難しいのであれば、危険箇所として生徒に指導していく。 | ガードレール設置の優先度は低いと思われる。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 4 | 国道235号 | 富川西6丁目 (コンビニエンスストア付近) | 歩道が狭く、冬季は歩行者が公道にはみ出して通行する状態になる。 引き続き、冬期間の歩道の除雪を要望する。 | 両側の歩道整備は難しい。通学路となる歩道の除雪は、引き続き優先して実施する。 |
| 5 | 国道235号 | 富川西6丁目～8丁目 | 国道の片側が整備されておらず、歩道がない。また、横断歩道・信号機もないため、歩道側に横断もできない。特に、冬季は道幅が狭くなり危険である。 歩道のない側に住んでいる生徒もいるので、横断歩道・信号機の整備を要望する。 | |
| 6 | 国道237号 | 富川インター出入口 | 整備はされているが、交通量が多い。 要望はないが、危険箇所として生徒に指導していく。 | 交通量が多いが歩道も整備されている。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 7 | 町道富川東4号線 | 富川東4丁目 (佐留太生活館入口の交差点付近) | 歩道が狭く、冬季は歩行者が公道にはみ出して通行する状態になる。 この町道を通る生徒は多くない。歩道の整備が難しいのであれば、危険箇所として生徒に指導していく。 | 歩道整備のための用地確保は難しい。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |

通学路危険箇所一覧表

学校名 門別小 学校

| 番号 | 路線名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|--------|---------------------------------|--------------------------------------|--|---|
| 新 1 | 町道本町9号線 | 門別本町139番地付近（門別神社踏切あたり） | 門別中学校公宅から通学している児童がありますが、本町の方に下りていく町道の途中で一部歩道が切れており、白線も引かれていません。交通量も多く非常に危険ですので、白線を引いていただきたい。 | 道路幅が狭い箇所は白線を引くことができない。歩道が整備された国道を通学路にしてはという意見もあったが、セブンイレブンのある国道と道道の交差点付近は学校が通学を禁止している。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 新 2 | 町道本町9号線 町道緑町本町1号線 町道緑町2号線 | 門別中学校から本町にぬける道路～役場前～病院前～踏切～門別小までの通学路 | 町道緑町2号線は、制限速度30kmを超えるスピードで走る自動車が多いです。通学路に交通安全旗はありますが、スクールゾーンの標識が学校のそばに1箇所しかありませんので、増設していただきたい。 | 速度標識は設置済である。スクールゾーンの増設を検討する。 |
| 新 3 | 町道緑町3号線 町道緑町20号線 | 門別小学校からもんべつ児童館までの町道 | 児童館に向かう町道は、交通量が非常に多くトラックやダンブカーも頻繁に通行しており、スピードを出している車も多く見られます。制限速度の標識やスクールゾーンの標識の設置をしていただきたい。 | 警察と協議し、速度規制標識の設置を検討する。また、スクールゾーンの増設も検討する。 【速度規制標識設置について検討したが、警察によるパトロール等で注意喚起を図る対策とする】【R5.11.23スクールゾーン設置完了。】 |
| 4 | 国道235号 | セイコーマート門別緑町店から学校入り口を示す看板の辺りまでの坂道（歩道） | 国道で交通量が多いのですがガードレールがありません。大型車通行時、風であおられる等で国道に出してしまうことも想定されます。通学で現在約20名ほどが利用しており、ガードレールを設置していただきたい。 | ガードレール設置の優先度は低いと思われる。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 5 | 町道緑町本町1号線 道道正和門別停車場 | 緑町踏切付近～日高町役場迄の歩道 | 歩道が狭く一部極端に狭くなっています。道路の白線も一部劣化のため、役場の入り口付近など不明瞭な箇所の塗り直しをしていただきたい。 | 歩道整備のための用地確保が難しい。外側線については、町道は令和4年度に整備済みであり、道道は令和6年度早々に整備する。 |
| 6 | 道道正和門別停車場線（351号線） | 門別本町196 | 交通量が多く見通しが悪いです。安全確保のためミラーを設置していただきたい。 | 路上駐車がなければ見通しは良いと思われる。 |

通学路危険箇所一覧表

学校名 門別中 学校

| 番号 | 路線名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|-----|---------|------------------|---|--|
| 新 1 | 町道本町9号線 | 門別中学校前～500m | スクールゾーンの標識が無い。登下校時でも車の往来がある。速度制限40kmの道路なので、ドライバーが低速で運転するよう、スクールゾーンの設置、標識や路面への標示をして欲しい。 | 当町では、スクールゾーンは中学校以上を対象としていない。警察による注意喚起を行う。 |
| 新 2 | 町道本町9号線 | 門別神社踏切～漁組入口バス停付近 | 歩道、路側帯等の設置がないうえ、登下校時でも車の往来が多く、時速40km以上出している車もあるため危険。歩道、路側帯等を設置して欲しい。 | |
| 新 3 | 町道本町9号線 | 門別神社踏切 | 踏切廃止で舗装されたが、歩道、路側帯の設置がなく、道路幅も狭いため危険である。路側帯等を設置して欲しい。 | |
| 4 | 町道本町9号線 | 門別本町102付近 | 停車しているトラックや作業車が動き出す時があり、それを避けて通学しているときに対向車が来ると事故にあう可能性がある。以前から保護者の要望あり。水産加工場の作業車ではなく、漁組で出入りしている大型車両がある。 | 作業車が交通違反をしている訳ではないが、周辺の事業所への通学状況の説明等、また児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |

通学路危険箇所一覧表

学校名 厚賀小 学校

| 番 号 | 路 線 名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|-----|----------|---------------------------|--|-------------------------------|
| 1 | 町道厚賀20号線 | 学校前の町道の両側 | 6月くらいから牧草が伸び始め、学校から児童の通学状況が確認できない。 監視カメラ設置までは希望しない。教職員による見守りや、不定期で良いので厚賀駐在所のパトロールをお願いしたい。 | 予算の範囲内で、学校に近い歩道から修繕することを検討する。 |
| 2 | 町道厚賀20号線 | 門別方面から来てセイコーマートを左折し学校までの道 | 歩道があるが、痛みが激しい。 歩道の修繕を要望する。 | |

通学路危険箇所一覧表

学校名 厚賀中 学校

| 番号 | 路線名 | 箇所名・住所 | 通学路の状況・危険の内容 | R5検討結果 |
|--------|----------------------------|-------------|--|--|
| 1 | 道道比宇厚賀停車場線208号線 | | 交通量が多い。時間によっては大型トラックの運行も多い。 要望はないが、危険箇所として生徒に指導していく | 交通量が多いが歩道は整備されている。引き続き児童生徒に対し安全教育等の指導を行う。 |
| 新 2 | 町道厚賀12号線 | | 昨年12月に街灯が傾いたため撤去。現在もない。暗い。所有者が不明だったが、倒れる危険性があったので、町教委で撤去した。 | 周辺に街灯があるので、元々あった箇所に再度街灯の設置はしない。 |
| 新 3 | — | 厚賀幼稚園～美鈴生活館 | 美鈴生活館に続く砂利道。街灯がなく、真っ暗。防犯上において危険を感じる。 街灯の設置が難しいのであれば、通らないように生徒に指導する。 | 歩行者の利用状況は少なく、街灯の設置は難しいので、夜間は通らないように児童生徒に指導する。 |
| 4 | 国道235号 (町道厚賀美原8号線との交差点) | | 門別方面がくる車がかなりのスピードを出している。厚賀中学校から下校したとき、横断歩行を渡る際、門別方向からは（歩行者としては右側）カーブのため見えづらく、危険である。 青信号になったら車を確認せず、すぐ渡り始める生徒がいる。生徒への指導もしていくが、国道を走る車に対して、スピードダウンさせるための方策を希望する。 | 信号機は100m以上手前から目視でき、カーブ手前には注意標識も設置されている。安全施設等の追加整備は難しいが、視認性向上のため、交差点手前の除草を行う。 |
| 5 | 道道比宇厚賀停車場線・厚賀5号線 | | この通りの歩道整備が必要である。 歩道に草が生えていたり、歩きにくいと車道を歩く傾向があるので、引き続き草刈り等をお願いする。 | 道道側の歩道は、老朽化し、縁石も低くなっているが、両側に1.6mずつ確保されており、草刈りも行っている。町道側は、歩道に見える箇所もあるが、歩道ではなく、用地確保の関係で歩道整備は難しい。 |